

# 会議結果報告書

令和3年10月15日

|        |   |
|--------|---|
| 会議の名称  | 第38回志木市新型コロナウイルス感染症対策本部会議<br>(書面開催)   |
| 開催日時   | 令和3年10月15日(金)   |
| 開催場所   | 書面開催  |
| 出席者    | 市長 香川 武文 副市長 櫻井 正彦 教育長 柚木 博<br>総合行政部長 尾崎 誠一 総務部長 川幡 浩之<br>市民生活部長 村山 修 福祉部長 村上 孝浩<br>子ども・健康部長 大熊 克之 都市整備部長 中森 福夫<br>市長公室長 松永 仁 上下水道部長 渋谷 聡<br>会計管理者 豊島 俊二 議会事務局長 大河内 充<br>教育政策部長 北村 竜一 防災危機管理課長 篠崎 勉<br>健康増進センター所長 大野 広幸<br>新型コロナウイルス感染症ワクチン接種支援室長 杉田 明子<br>秘書政策課長 外立 健一<br><p style="text-align: right;">(計18人)</p> |
| 欠席者    | <p style="text-align: right;">(計0人)</p>   |
| 説明員職氏名 | 秘書政策課長 外立 健一<br><p style="text-align: right;">(計1人)</p>   |
| 議題     | ・埼玉県における段階的緩和措置等の一部見直しに伴う本市の対応について  |
| 結果     | ・市内公共施設の開館、イベントの実施等については、これまでの対応を継続していく<br>・職員に対して、今回の見直し内容の周知を行う   |
| 事務局職員  | 秘書政策課長 外立 健一<br>秘書政策課主事 村山 健太   |

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開会

2 議事（志木市新型コロナウイルス感染症対策本部員は、本部員と表記する。）

（1）埼玉県における段階的緩和措置等の一部見直しに伴う本市の対応について

埼玉県の新規陽性者数は低下傾向が続いており、今年度で最も低い水準となっている。また、入院率を除き医療提供体制への負荷についても、ステージⅢを下回っており、他の近隣都県も同様の状況である

それに伴い、埼玉県は、令和3年10月1日から実施している段階的緩和措置等の一部見直しを決定した。

主な見直しの内容は、次のとおりである。

（ア）県民に対する要請等

- ・ 飲食の際は、昼夜を問わず「マスク飲食」「静美食」「ランチの時もマスク」を徹底すること（120分の時間制限の撤廃）

（イ）飲食店及び結婚式場等に対する要請等

- ・ 「彩の国『新しい生活様式』安心宣言飲食店+（プラス）」の認証店における人数上限については、「同一テーブルで4人以内又は同居家族（介助者を含む）のみのグループに限る。ただし、テーブル間の移動を行わないこと。」とし、5名以上での利用も可能となるよう制限を緩和する。

（ウ）県主催イベント等及び県有施設の取扱い

- ・ 宿泊施設は、準備が整った施設から原則として再開する。

この段階的緩和措置等の一部見直しに伴い、志木市の対応としては、市内公共施設の開館、イベントの実施等については、これまでの対応を継続していくこととし、職員への周知に関しては、上記の見直し内容の周知を行うこととした。

3 閉会